

暗号化機能搭載 USB 接続ハードディスク

HD-PZU3 シリーズ

ユーザーマニュアル

各部の名称.....2	1
使用上の注意3	2
インストールと暗号化の設定 (Windows のみ) ..6	3
パスワードを忘れたときは (Windows のみ) ... 11	4
付属ソフトウェアについて (Windows のみ) ... 13	5
仕様.....15	6



インターネットで弊社製品の Q&A 情報を入手できます。
<http://buffalo.jp/qa/index.html>

本書の使いかた

本書を正しくご活用いただくための表記上の約束ごとを説明します。

表記上の約束

注意マーク **【注意】**に続く説明文は、製品の取り扱いにあたって特に注意すべき事項です。

この注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与える恐れがあります。

次の動作マーク **【次へ】**に続くページは、次にどこのページへ進めばよいかを記しています。

文中の用語表記

- Windows 搭載パソコンの場合、本書では、次のようなドライブ構成を想定して説明しています。
C: ハードディスク
D: CD-ROM ドライブ
- 文中[]で囲んだ名称は、ダイアログボックスの名称や操作の際に選択するメニュー、ボタン、チェックボックスなどの名称を表しています。
- 本書に記載されているハードディスク容量は、1GB = 1000³byte で計算しています。OS やアプリケーションでは、1GB = 1024³byte で計算されているため、表示される容量が異なります。

- 本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部または全部を弊社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられております。
- BUFFALO™ は、株式会社メルコホールディングスの商標です。また、本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、™、®、© などのマークは記載していません。
- 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があります。現に購入された製品とは一部異なることがあります。
- 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- 本製品は一般的なオフィスや家庭の OA 機器としてお使いください。万一、一般 OA 機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
 - ・ 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
 - ・ 一般 OA 機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するとき、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
- 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
- 本製品（付属品等を含む）を輸出または提供する場合は、外国為替及び外国貿易法および米国輸出管理関連法規等の規制をご確認の上、必要な手続きをおとりください。
- 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
- 弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証していません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
- 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。



Oracle と Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。

目次

1 各部の名称 2

各部の名称 2

2 使用上の注意 3

使用上の注意 3

認証後にドライブをロックするには 5

3 インストールと暗号化の設定 (Windows のみ) 6

暗号化された HDD の認証方法 10

4 パスワードを忘れたときは (Windows のみ) ... 11

パスワードを忘れたときは (出荷時に戻す) 11

5 付属ソフトウェアについて (Windows のみ) ... 13

インストール 13

ソフトウェアの概要と対応 OS 14

 Buffalo Tools..... 14

 TurboPC EX 14

 Backup Utility 14

 RAMDISK Utility 14

 Eject Utility..... 14

 Easy File Sort..... 14

 Buffalo Tools Launcher..... 14

 Secure Lock Manager Easy 14

 eco Manager for HD..... 14

 Disk Formatter 14

 Picasa 14

 Google Chrome..... 14

6 仕様..... 15

仕様..... 15

1

各部の名称

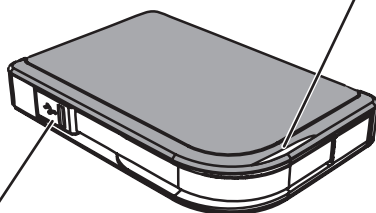
各部の名称を説明しています。

各部の名称

パワー・アクセス・ロックランプ

		通常モード (暗号化なし)	暗号化モード
電源 ON	暗号化なし	点灯 (青／緑)	-
	ロック (未認証)	-	点灯 (赤)
	認証済	-	点灯 (青／緑)
アクセス中	点滅 (青／緑)		
電源 OFF	消灯		

※青色の場合→ USB 3.0 動作時
緑色の場合→ USB 2.0 / 1.1 動作時



USB コネクター

USB コネクターは本体のポケットに収納できます。

本製品の使用上の注意を説明します。

使用上の注意

△注意 以下のことは絶対に行わないでください。行った場合、データが破損する恐れがあります。

- 仮想メモリーの保存先に本製品を設定すること。
- 本製品のアクセスしているときに以下のことを行うこと
 - ・ USB ケーブルや電源ケーブルを抜くこと
 - ・ パソコンの電源スイッチを OFF にすること
 - ・ パソコン本体の省電力モード（スタンバイ、休止状態、スリープなど）に移行すること
 - ・ ログオフ、ログオン、ユーザー切り替えをすること

- お使いのパソコンによっては、パソコンの省電力モードから復帰した場合に遅延書き込みエラーが表示されることがあります。その場合は、パソコンを省電力モードにする前に、本製品を取り外してください。
- パソコンの電源を OFF にしても、本製品のパワー・アクセス・ロックランプが消灯しない場合は、本製品の USB ケーブルを取り外してください。パワー・アクセス・ロックランプが消灯しないと、本製品のロックがかかります。
- 本製品を初めて接続した場合、本製品のパワー・アクセス・ロックランプが点灯するまでに 20 秒程度かかることがあります。
- 出荷時は、暗号化機能（暗号化モード）が無効です。暗号化モードに変更した場合、パスワードを入力して認証に成功すると、本製品が利用できるようになります。
- 暗号化モードに変更した場合、パスワードを忘れてしまうと本製品に記録されたデータを取り出せなくなりますので、決して忘れないようにしてください。
- 暗号化モードに変更した状態で、Mac/Windows Server では本製品を使用できません。Mac/Windows Server でお使いになる場合は、暗号化モードを解除してください。
- パスワードは厳重に管理し、他人に知られないようにしてください。
- MiniStation にアクセスできないときは、MiniStation を一旦パソコンから取り外した後、再度接続してください。また、暗号化している場合は、パスワードを入力してください。

以下の全ての状況に当てはまる場合、コンピューターに表示されていても、アクセスできないことがあります。

- ・ Secure Lock Manager Easy をインストールしていない
- ・ MiniStation のパスワードロックを解除した
- ・ Standby や Hibernate を行った
- 暗号化モードから、通常モードに変更した際はデータが全て削除されます。バックアップを実施した後にモード切り替えを行ってください。

次のページへ続く

- FAT32 形式のハードディスクに保存できる 1 ファイルの最大容量は 4GB です。
NTFS 形式や Mac OS 拡張フォーマット形式で本製品をフォーマット（初期化）すれば 1 ファイルが 4GB 以上のファイルでも保存できるようになります。
- 本製品を複数の領域に分けてご使用になる場合は、ご使用の前にフォーマットしてください。
- 本製品を接続した状態で Mac OS を起動すると、認識しない場合があります。その場合は、USB ケーブルを一度取り外し、数秒待ってから再接続してください。
- お使いのパソコンによっては、本製品を接続したままパソコンを起動すると、Windows が起動しないことがあります。この場合は、Windows の起動後に本製品を接続してください。Windows が起動できない場合、BIOS のブート設定を見直してください。
- 本製品はホットプラグに対応しています。
本製品やパソコンの電源スイッチが ON のときでも USB ケーブルを抜き差しできます。**ただし、本製品にアクセスしているとき（パワー・アクセス・ロックランプが点滅しているとき）は、絶対に USB ケーブルを抜かないでください。本製品に記録されたデータが破損する恐れがあります。**
- パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。
- 本製品から OS を起動することはできません。
- 本製品に物を立てかけないでください。
故障の原因となる恐れがあります。
- Windows 7/Vista/XP 搭載のパソコンで使用する場合、本製品を USB2.0/1.1USB コネクターに接続すると、「高速 USB デバイスが高速ではない USB ハブに接続されています。（以下略）」と表示される場合があります。そのまま使用する場合は、[×] をクリックしてください。電源が不足しているときは、延長ケーブルを使用せずに直接接続してください。
- 本製品の動作時、特に起動時やアクセス時などに音がすることがありますが、異常ではありません。
- 本製品のドライバーがインストールされると、[デバイス マネージャ]（※）に次のデバイスが追加されます。

※ [デバイス マネージャ] は次の方法で表示できます。

Windows 7/Vista..... [スタート] をクリック→ [コンピュータ] を右クリック→ [管理] をクリック→ [続行するにはあなたの許可が必要です] と表示されたら [続行] をクリック→ [デバイス マネージャ] をクリック

Windows XP..... [スタート] をクリック→ [マイ コンピュータ] を右クリック→ [管理] をクリック→ [デバイス マネージャ] をクリック

追加場所	追加デバイス名
ユニバーサル シリアル バスコントローラ	USB 大容量記憶装置
ディスクドライブ	BUFFALO HD-PZU3 USB Device
DVD/CD-ROM ドライブ	BUFFALO Virtual Cdrom USB Device

認証後にドライブをロックするには

暗号化モードでお使いの場合、以下のことを行うと本製品がロックされます。OSによって対応/非対応が異なりますので、ご注意ください。

	Windows 7/Vista/XP	Windows Server	Mac OS
シャットダウン	○	暗号化モードに 対応していません	
再起動	○		
本製品の取り外し	○		
スタンバイ	○		
休止	○		
ログオフ	—		
ユーザー切替	—		

○：ロックされます。

—：ロックされません。

●ログオフやユーザー切替では、ロックされません。

一度、本製品をパソコンから取り外してください。

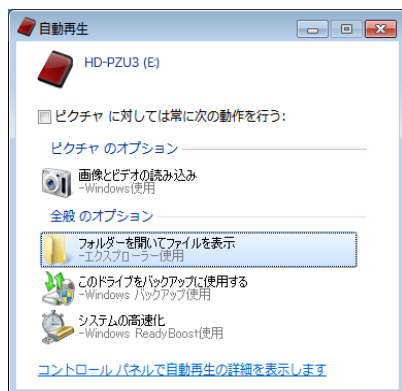
●Mac OS/Windows Server は、暗号化モードに対応していません。

3

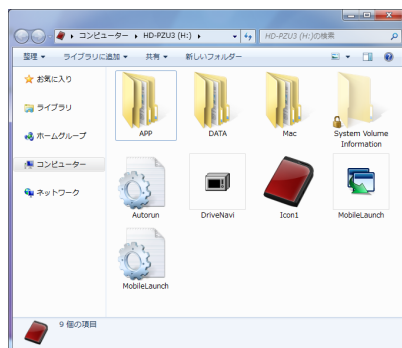
インストールと暗号化の設定 (Windows のみ)

HDD の暗号化は、インストール中に設定します。

- 1 HDD を接続して、エクスプローラーから [HD-PZU3] をダブルクリックしてください。
※ Windows が HDD を自動検知したときは、[フォルダーを開いてファイルを表示] をクリックしてください。



- 2 HDD の内容が表示されますので [DriveNavi] をクリックしてください。

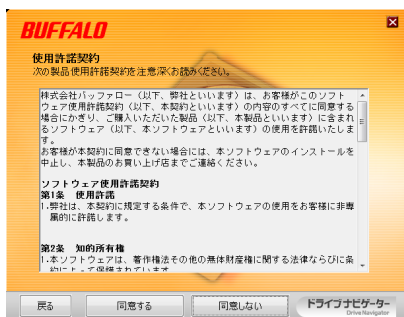


次のページへ続く

- 3 圧縮ファイルが解凍され、[DriveNavigator]が表示されます。[かんたんスタート]をクリックしてください。



- 4 [使用許諾契約]が表示されたら[同意する]をクリックしてください。



- 5 [セットアップの選択]で[製品のセットアップ]をクリックしてください。

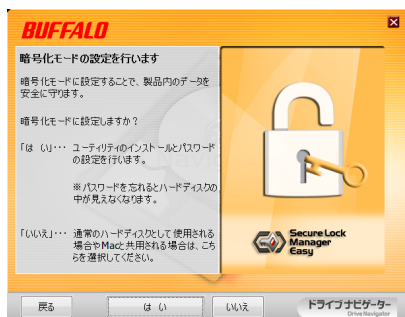


次のページへ続く

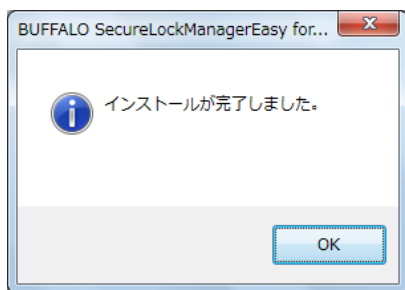
- 6 [セットアップのながれ]が表示されたら[次へ]をクリックしてください。



- 7 [暗号化モードの設定を行います]が表示されたら[はい]をクリックしてください。

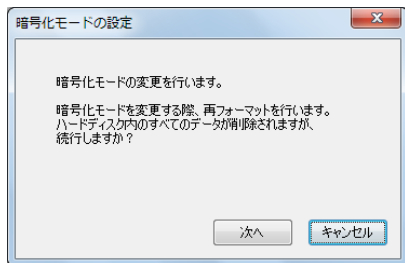


- 8 ファイルがコピーされ、「インストールが完了しました。」と表示されたら[OK]をクリックしてください。

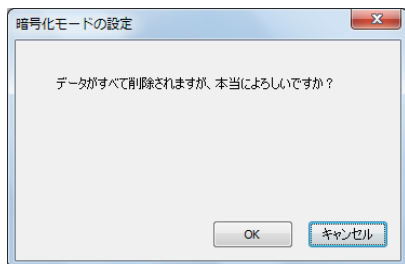


次のページへ続く

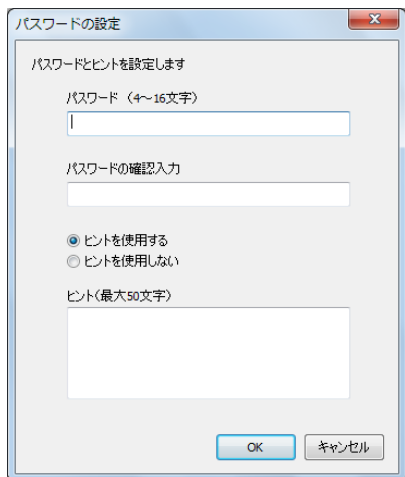
- 9 [暗号化モードの設定]が表示されたら、メッセージを確認し、[次へ]をクリックします。



- 10 確認のため「データがすべて削除されますが、本当によろしいですか？」というメッセージが表示されます。進めてよければ [OK] をクリックしてください。

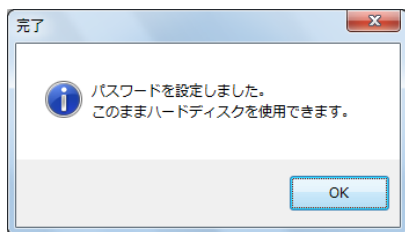


- 11 [パスワードの設定]でパスワードを入力してください。必要であればヒントを設定することもできます。[OK] をクリックしてください。



次のページへ続く

12 [完了] 画面が表示されたら、パスワードの設定は完了です。[OK]をクリックしてください。



13 引き続き、便利なアプリケーション“Buffalo Tools”などをインストールできます。画面のメッセージにしたがって進めてください。



暗号化された HDD の認証方法

暗号化された HDD は、起動時に仮想 CD としてパソコンに認識されます。アクセスする際に、設定したパスワードの入力が求められます。

Secure Lock Manager Easy がインストールされていない PC で暗号化された HDD を使用する場合は、仮想 CD 内の [Password.exe] を起動して認証を行います。

4

パスワードを忘れたときは (Windows のみ)

本製品のパスワードを忘れてしまった場合に、本製品を出荷時の状態に戻して再度ご使用いただけるようにする手順を説明します。

■メモ Mac では本製品を出荷時の状態に戻せません。

パスワードを忘れたときは（出荷時に戻す）

パスワードを忘れてしまって、どうしても思い出せない場合は、本製品を出荷時に戻してください。出荷時に戻すと、本製品に保存されているデータとパスワードをすべて削除します。

△注意 出荷時に戻すと、本製品は NTFS 形式でフォーマットされ、本製品に保存されたデータが全て削除されます。出荷時に戻すとデータを取り出せませんので、ご注意ください。Mac OS でお使いになる場合は、出荷時状態に戻した後に Mac OS 拡張形式でフォーマットしてください。

1 本製品をパソコンに接続します。

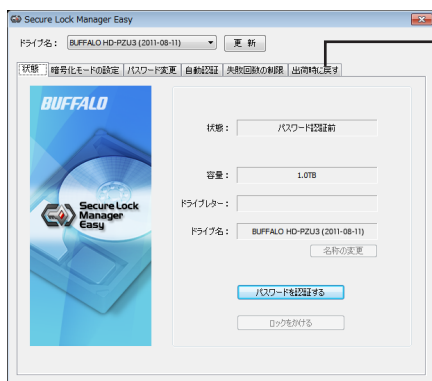
パスワード認証の画面が表示された場合は、画面を閉じてください。

Windows 7/Vista の場合、自動再生の画面が表示されることがあります。その場合も、画面を閉じてください。

2 [スタート]-[すべてのプログラム]-[BUFFALO]-[SecureLock ManagerEasy]-[SecureLockManagerEasy] をクリックします。

SecureLock Manager Easy が起動します。

3



[出荷時に戻す] をクリックします。

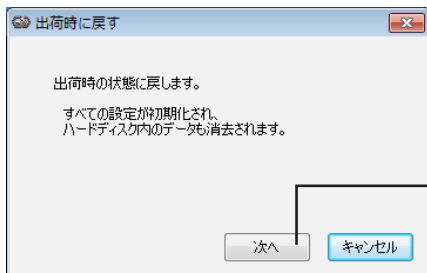
次のページへ続く

4



[出荷時の状態に戻す] をクリック
します。

5



[次へ] をクリックします。

以降は、画面の指示に従ってください。

上記の操作を行うと、本製品に保存されていたデータは全て消去されます。保存されていたデータは取り出しできなくなりますので、ご注意ください。

6 「ハードディスクを出荷時の状態に戻しました」と表示されたら、[OK] をクリックしてください。

以上で完了です。しばらくすると、本製品が認識されます。認識されないときは、本製品を一旦取り外し、再度接続してください。

付属ソフトウェアについて (Windows のみ)

本製品にはいくつかの便利なソフトウェアが付属しています。
ソフトウェアは、Windows 専用です。Mac OS では、お使いになれません。

インストール

ソフトウェアは Drive Navigator からインストールできます。下記の手順に従ってください。

- 1 本製品をコンピューターへ接続します。
本製品が暗号化されている場合は、パスワード認証してください。
- 2 マイ コンピュータの中の "HD-PZU3" のアイコンを右クリックし、" 開く " を選択します。
- 3 "DriveNavi.exe"のアイコンをダブルクリックします。
DriveNavigator が起動します。
*「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[はい] または [続行] をクリックしてください。
- 4 [承諾]をクリックします。
- 5 [かんたんスタート]をクリックします。
- 6 [ソフトウェアの個別インストール]をクリックします。
* Picasa/ Google Chrome をインストールする場合は、[Google ソフトウェアのインストール] をクリックしてください。
- 7 インストールするソフトウェアを選択し、[インストールする]をクリックします。

以降は、画面の指示に従ってインストールしてください。

ソフトウェアの概要と対応 OS

Buffalo Tools

TurboPC EX

TurboPC EX は、Windows のファイルコピー／移動の機能を高速化するソフトウェアです。

Backup Utility

Backup Utility は、パソコンのデータを簡単にバックアップ・復元できるソフトウェアです。

RAMDISK Utility

RAMDISK ユーティリティは、パソコンに搭載されているメモリーの領域を仮想のハードディスク「RAMDISK」として使用するソフトウェアです。RAMDISK は、コンピュータ（マイコンピュータ）にハードディスクとして認識され、データの読み書きを行うことができます。

Eject Utility

イジェクトユーティリティは、USB 接続機器（USB メモリー、USB ハードディスクなど）をパソコンから安全に取り外すためのユーティリティです。機器（ドライブ）ごとにアイコンを変更できますので、取り外す機器が分かりやすく、簡単に取り外しができるようになります。

Easy File Sort

デスクトップに常駐し、ファイル整理を助けるソフトウェアです。いつのまにかたまってしまふファイルを Easy File Sort にドラッグ＆ドロップすれば、ファイルの種類に従って、自動的にフォルダにコピー／移動させることができます。コピー／移動先のフォルダをユーザー自身で設定できるほか、詳細な仕分けの条件を指定することができます。

Buffalo Tools Launcher

Buffalo Tools ランチャーは、簡単にソフトウェアを起動させるためのランチャーです。

Secure Lock Manager Easy

本製品の暗号化機能を有効にし、パスワードを設定したり、自動認証を追加したりすることができます。出荷時は暗号化モードに設定されていないため、このソフトウェアを使って暗号化モードに変更することをお勧めします。

eco Manager for HD

本製品を休止状態（※）にして消費電力を抑えることができるソフトウェアです。このソフトウェアを使用すれば、アクセスしないハードディスクの消費電力を抑えることができます。

Disk Formatter

Disk Formatterは、ハードディスクなどのドライブ機器を簡単にフォーマットすることができるソフトウェアです。

Picasa

画像編集ソフトウェアです。パソコンに保存されている写真などの画像ファイルを整理、編集を行います。また、画像ファイルからスライドショーを作成することもできます。

注意：写真データの共有や画像のメール送信などを行うには、インターネットに接続している必要があります。

Google Chrome

Google Chrome は、Web ブラウザーです。

仕様

インターフェース	USB 3.0
コネクタ	USB 3.0 Micro-B
転送速度 (理論値)	最大 5Gbps (※ 1)
出荷時フォーマット形式	NTFS(1 パーティション) 暗号化機能 (暗号化モード) は無効
外形寸法 (xxx= 容量、y= カラー)	[HD-PZxxxU3y] 89(W) × 18(H) × 128(D)mm (突起物含まず)
電源	5V (USB バスパワー)
対応 OS	Windows XP (32bit) Windows Vista (32bit/64bit) Windows 7 (32bit/64bit) Windows Server 2003 (32bit) (※2) 2003 R2 (32bit) (※ 2) 2008 (32bit/64bit) (※ 2) 2008 R2 (64bit) (※ 2) Mac OS X 10.5、10.6、10.7 (Intel プロセッサ搭載モデル) (※2)

※ 1 USB3.0 ポートで接続したときに最も速い転送速度になります。USB2.0/1.1 ポートで接続した場合、転送速度は遅くなります。

※ 2 暗号化機能(暗号化モード)を有効にした状態では、Mac OS/Windows Server で本製品は使用できません。

